

# 奈良県の労働市場の動き（令和4年11月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.23倍で前月より0.01ポイント減少しましたが、10ヶ月連続で1.2倍を超えています。
- 全国は1.35倍で、奈良県は0.12ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.22倍で、奈良県は0.01ポイント上回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は22,427人で、前月より1.3%の減少となり5ヶ月連続の減少となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は18,167人で、前月より0.8%の減少となり2ヶ月ぶりの減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.05倍で、前月より0.04ポイントの減少となりました。
- 新規求人数（季節調整値）は8,010人で、前月より4.3%の減少となりました。

## ＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

- 就業地別有効求人倍率は1.38倍となり、前月を0.02ポイント下回りました。
- 就業地別新規求人倍率は2.18倍となり、前月を0.23ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「医療、福祉」を除く各業種で増加しました。

建設業（前年同月比1.4%増）、  
 製造業（同19.8%増）、  
 運輸業、郵便業（同4.4%増）、  
 卸売業、小売業（同23.9%増）、  
 宿泊業、飲食サービス業（同6.5%増）、  
 医療、福祉（同9.0%減）、  
 サービス業（他に分類されないもの）（同16.3%増）

- 新規求人数（原数値）7,875人のうちパート求人は3,599人でした。パート求人比率は45.7%でした。

- 新規求職者数（季節調整値）は、3,907人で前月より2.6%の減少となりました。

- 雇用保険受給資格決定件数は998件でした。

前年同月比で0.8%の増加となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

- 雇用保険受給者実人員は4,028人でした。

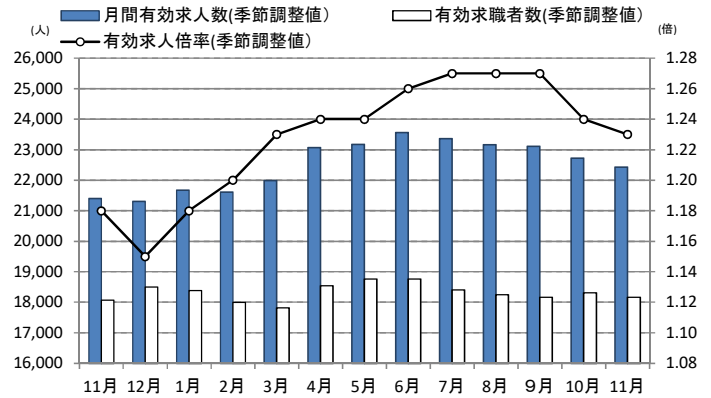
前年同月比で5.5%の減少となりました。

（注）求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和3年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサ局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

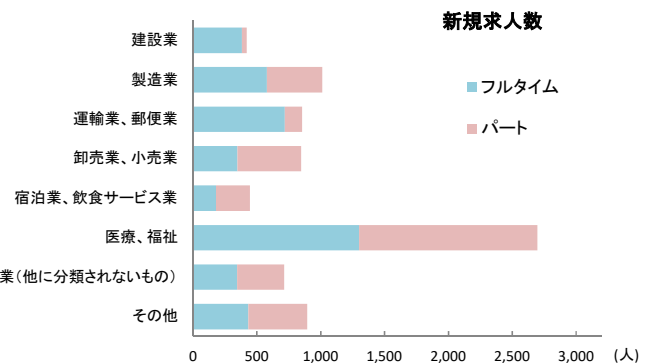
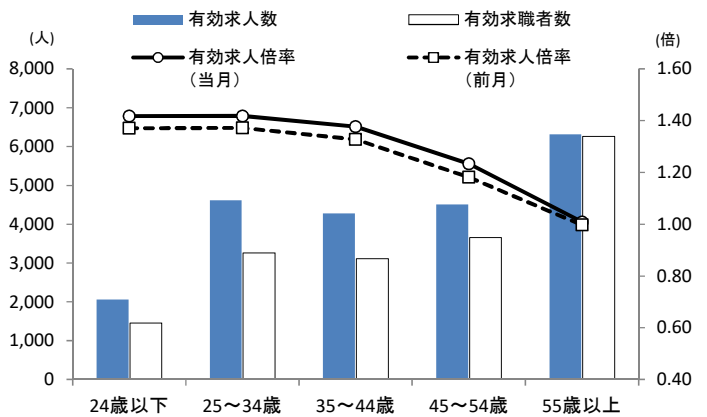
求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

